

定例記者会見市長挨拶

令和4年6月1日（水）午後3時 庁議室

記者の皆様には、お忙しいところ定例記者会見にご出席いただき、誠にありがとうございます。また、日ごろから市政に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症については、市内の新規感染者数は緩やかな減少傾向となっております。現在、市の施設については、一部を除き利用制限はしておりませんので、市民の皆さまには、引き続き基本的な感染症対策に配慮し、施設を有効活用していただきたいと思います。

また、4回目のワクチン接種につきましては、国から方針が示され、今後、60歳以上の方や基礎疾患を有する方を対象に接種が行われることとなります。本市といたしましては、3回目までの接種を継続するとともに、国の方針に基づき、4回目の接種に向けて万全な体制を整えてまいります。

新型コロナウイルスとの共存をしていかなければならない現状において、市としましても感染拡大の防止と社会経済活動の両立を図るため、引き続き関係機関と連携を図りながら対策を講じてまいります。

次に、ウクライナへの人道支援についてですが、ロシアによるウクライナへの侵攻により、多くのウクライナ国民が国外への避難を余儀なくされるなど、緊張と不安の中で過ごしています。平和都市宣言を行っている本市として、国外へ避難されている方々が少しでも安心して過ごせるよう、人道支援としてウクライナからの避難民の受け入れを行うことを表明し、支援に関する総合的な相談窓口を設けました。

また、平穏な日常生活を奪われてしまったウクライナの方々に対する人道支援を目的として、市民の皆さまからの募金を受け付けており、おかげさまで、5月20日までに約125万円もの救援金が集まりました。皆さまから多大なるご支援をいただきましたことを、この場をお借りして、心より御礼申し上げますとともに、引き続き、ご協力をお願いいたします。

次に、なりた地域応援プレミアム付商品券についてですが、新型コロナウイルス感染症により、大きな影響を受けている地元商店や飲食店における消費喚起、及び、地域経済の下支えを目的とした「なりた地域応援プレミアム付商品券」を、昨年度に引き続き、今年度も発行いたします。この商品券は、市内の飲食店や小売店などにご利用いただける、1冊1万3,000円相当の商品券を1万円で販売するものであり、発行冊数は10万冊、発行総額は13億円でございます。商品券は、市内在住、及び在勤・在学の方がおひとり4冊まで購入することができます。皆さまにおかれましても、ぜひプレミアム付商品券を購入して、市内の飲食店や小売店などにご利用いただき、地域経済の活性化にご協力をお願いいたします。

次に、成田の夏の風物詩である「成田祇園祭」が7月8日から10日の3日間にわたり開催されます。このお祭りは、成田山周辺の町内が一体となって行うもので、300年以上の歴史がございます。期間中は、見事な彫刻や装飾で彩られた山車や屋台が繰り出し、成田山表参道やその周辺一帯を巡行いたします。3年ぶりの開催となる本年は感染症対策をしっかりと行い、安全・安心なお祭りを目指し、準備を進めております。

また、この成田祇園祭の開催に合わせ、昨年に引き続き、関東の山車人形と成田祇園祭展や成田祇園祭特別講演会を開催し、ともに盛り上げてまいります。いよいよ、成田のまちに、にぎわいが戻ってまいります。成田の夏の一大イベント成田祇園祭へ、ぜひ、お越しく下さい。

さて、6月議会に提案を予定しております議案の詳細につきましては、この後、「総務部長」並びに「財政部長」よりご説明いたしますので、よろしくお願いいたします。

以上、本日の定例記者会見にあたっての挨拶とさせていただきます。